

季刊 フジイチが送る総合情報誌

# 天竜の杉檜と生きる

Vol.11  
2009初夏号

## お茶と山仕事

天竜ではお茶栽培と山仕事は密接な関係にありました。というのも、伐採・搬出の仕事が少ない4月下旬から7月中旬にかけてが、お茶栽培の本格的な時期だからです。そこで、お茶と山仕事を共に一線でやっているフジイチの“きこり”今場猪知郎さんにお話を聞きました。

今場さん語録

「俺は天竜区の大白木という部落に住んでいるんだけど、うちのお茶は味が濃いよ。山の中で日当たりのいい場所だから、寒暖の差が激しいんだ。なおかつ、有機肥料を人より倍の経費をかけて与えている。肥料の配合の仕方やたくさん与えればいいお茶ができるということはみんな知っているんだ。だけど手間とお金がかかるからできない。うちは取引している茶匠との信用関係で、毎年の収入が計算できるから経費がかけられるようになったんだよ。契約栽培みたいなもんだね。天竜茶の平均売値は3,000円/kgだけど、うちは平均5,000円/kgだよ。これだって最初からじゃない。30年前までは市場に出していたから毎年乱高下が激しく、経費を計算するどころじゃなかった。でも取引している茶匠と付き合うようになって、その人の指導のお陰で現在のお茶が作れるようになったんだ。今では当然にされているし、当てもしている。共存共栄だね。」

お茶も山仕事もそうだけど、常に向上心をもっていないといい仕事はできない。若い人の意見だろうが“いいものはいい”。頭を柔軟にしないとね。会社にはお世話になっているから今後も頑張っていきますよ。」

今場さん、お話ありがとうございました。美味しいお茶ありがとうございました。今後も若い“きこり”的指導を含めよろしくお願いします。



## 天竜杉 天竜檜 施工事例集

施工事例 鈴木邸 平成21年春 竣工

お気に入りの杉のテーブルにご満足のお施主さん!  
内装も天竜杉・檜の節あり、節なしを適材適所に使い、バッチャリ仕上げました!

施工 周智郡森町  
(有)加藤建築

施工事例 森田邸 平成21年9月 竣工予定

大工さんが本当にこだわってくれているというお宅です。  
浜松市の「天竜材百年住居いる事業」という補助制度を使って建てています。

GOOD DESING IS GOOD ARCHITECTURE  
いい設計 いい工事 いい素材 ありがとうございます  
GOOD ARCHITECTURE IS GOOD LIFESTYLE

## イベント案内

10月4日(土)  
2009年  
第1回伐採見学ツアー7月号「広報はままつ」  
に弊社の北沢、彦坂、大塩が  
載ります!

浜松市役所が毎月市内の全世帯に配布している「広報はままつ」。その折込み版「市政情報 Change! ハママツ」が今回は林業を特集してくれました。表紙に大塩、TENKOMORI代表として彦坂、通勤林業として北沢が取材され、掲載されます。

※通勤林業とは、街中に住んでいる“きこり”が、仕事場である山に通っていること

「天竜材の家  
百年住居の事業」の募集枠が  
大幅に増えました!

詳しくは当社製品販売部まで

## 花嫁さん大募集!

手塩に掛けた子(?)が立派に成長した。そろそろ、花嫁さんをと考える昨今は、いつもこの子は可愛いメダカ! 昨年の6月に譲り受けた、孵化したばかりの稚魚6尾中の1尾。当初、ガラス瓶の中をジックリ見つめなければ判らないほどで、人々の口からは「何かいの?」の言葉ばかり。毎日少しづつ水替えと餌やりを続けた。途中、1尾、2尾と亡くなり、年を越したのはわずか2尾だけ。この二人で何とか二世誕生をとの夢を持ち、毎日の世話を努め今では25mmになりました。が、ある日水替えの途中、1尾が塞ぐ手を搔い潜り、もっと広い場所にと思ったのか、旅立つて行つた。残念、無念。さて、暖かさが日々増すこの時期は恋の季節。出来るだけ早く多くの仲間に帰してあげたい。良い縁談があればご一報下さい。

育ての親

代表取締役社長  
鈴木敬雄

## TEN RYU JIN GO 天竜人語

**大好評!  
山と木と家を  
知るツア** フジイチの大切なお客様に  
見学・体験会ご案内しています

詳しく述べ  
電話で!  
**053-926-1232**



# 植林体験＆伐採見学できちゃうツアー

## 植林体験



渓

流にオオルリ、カワガラス、茶畠にはミソサザイのさえずり、木々の新葉は光に輝き、まぶしく良い季節になりました。皆様どのようにお過ごしでしょうか。

さて、さかのほる事3月7日(土)。浜松市環境企画課と協同で「植林体験＆伐採見学できちゃうツアー」を開催いたしました。市民84人が参加する中、私ももれなく参加させていただきました。

できちゃう体験は天竜区熊地区の山で行われました。若手の“きこり”長谷川、前沢が樹齢100年の

杉を見事に定位置に伐り倒した時は感動しました。植林体験は、クヌギとコナラを親子で和気あいあいで1本1本丁寧に植えていました。しっかり育つといいですね。

一仕事終えたところでお弁当タイム。普段、お昼ご飯を食べている工場の休憩場とは違い、山での昼食は格別おいしかったです。さらに休憩中、山林部の岩本くんが山に生えている様々な種類の草木を教えてくれてまた盛り上りました。

道の駅水車の里に寄ったあと、最終日程のフジイチ工場見学。丸太から角材までの製材工程の説明ではたくさんの質問を頂き、皆さん木材についての関心の高さを感じました。以上、大成功で終了しました。スタッフの皆様ありがとうございました。

「植林体験＆伐採見学できちゃうツアー」

(藤本)



## しづおか優良木材供給認証工場に認定されました!



静岡県の優良木材品質規格基準審査をクリアし、認証工場に認定されました。

しづおか優良木材の家支援制度は、静岡県の豊かな森林資源を活用して、高品質で安心と信頼の県産材、健康にやさしい自然素材を、有利な住宅助成金制度と共に皆さんに提供するものです。地域の自然のやさしさが、いっぱいつまった木の住まい。そんなマイホームづくりをお考えの皆さまの夢を応援いたします。また、県基準に準じた「浜松百年住居の事業」にも対応しております。県内で、浜松市内でマイホームをとお考えの皆さま、ぜひこの制度をご利用ください。「天竜の杉檜と生きる」フジイチは、そんなあなたを応援します。(千士)

## フジイチ社員／新入社員に聞く



安藤 久博(22)

Hisahiro Andou  
愛知県豊田市出身

今年の3月に入社しました安藤久博と申します。私がフジイチへ入社したきっかけは、就職活動中林業に携わる仕事はないか探していたところ、たまたまフジイチのホームページが目に留まり、会社説明と面接を経てフジイチへ入社することを決めました。入社初日は期待と不安でいっぱいでしたが、皆さんが温かく迎えてくれた事で徐々に親しみを持つことが出来ました。どうもありがとうございます。

フジイチへ入社して1ヶ月が経ちましたが、まだ自分にとって足りないところがあり、たくさんのこと覚えられないといけません。なので、1日1日を邁進していくたいと思います。不束者ではございますが、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひいたします。



尾崎 竜規(20)

Ryuuki Ozaki  
浜松市浜北区出身

林業と言う仕事について1ヶ月が経ちました。今まででは工業の仕事でしたので林業という仕事は未知の分野でした。初めてのことが多く最初は戸惑いましたが、1ヶ月もすると体も慣れていく、杉と檜の区別もつくようになりました。たまには間違えますが…。

今はまだ仕事を覚えたてなので職場の皆さんにご迷惑をかけてしまうことも度々あります。みなさんが優しく手ほどきしていただけるのでありがたいです。これからは少しでも早く仕事を覚え、職場の皆さんにご迷惑にならないよう会社のため、いざれは林業のため、そして世界を背負えるぐらいの社会人になりたいと思います。